

電車どおり



今月の表紙
箱館奉行所

(函館観光画像ライブラリーより)



ホームページ
はこちら



もくじ

1. ノー・ヒット・ゾーン研修会を開催しました … 2p
2. 看護部長が交代いたしました … 3p
3. 当院助産師が北海道社会貢献賞を受賞！ … 3p
4. 当院YouTubeチャンネルはご覧になりましたか … 4p
5. 新型コロナウイルス感染症対策 … 4p

今年(2023年)は
小説家・司馬遼太郎 生誕100年
の記念の年にあたるそうです。
司馬遼太郎は数々の歴史小説を
手掛けた人物として有名ですが、
特に当地・函館と所縁のある作品
は土方歳三が主人公の『燃えよ
剣』です。
例年以上に土方歳三に注目が集
まる年になるかもしれません☆



基本方針

- 道南の基幹病院として急性期医療に取り組みます。
- 断らない救急医療を実践し、住民の信頼と期待に応えます。
- 総合周産期母子医療センター及び北海道がん診療連携指定病院として高度で専門的な医療を提供します。
- 「患者さまの権利」を尊重し、安心して安全なチーム医療を実践します。
- 医療環境の発展と充実のため、地域の行政・医療機関との連携を強化します。
- ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりと人材育成に力を入れます。

【患者さまの権利】

- ・安全で良質の医療を平等に受ける権利
- ・自らが受けている医療について、十分な説明を受け、知る権利
- ・セカンドオピニオンを求める権利
- ・自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
- ・個人のプライバシーが守られる権利
- ・個人として常にその人格、価値観が尊重される権利

【患者さまの義務】

- ・自らの健康状態を医療者にできるだけ正確に知らせる義務
- ・医療者の説明や自らの疾病状態の理解に務める義務
- ・病院の規則や医療者の指示に従い、医療に参加・協力する義務
- ・他の患者さまの治療や医療者の業務に支障をきたさない義務
- ・受けた診療に対し、医療費を支払う義務

1. ノー・ヒット・ゾーン研修会を開催しました

令和5年2月18日(土)に函館中央病院職員ならびに函館厚生院関連施設職員を対象とした

『体罰について考える～ノー・ヒット・ゾーンについて学ぼう～』

と題した研修会を開催致しました。講師は「医療現場からの体罰防止を考える会」発起人でもある
鴨川市立国保病院病院長の小橋孝介先生に務めていただきました。

ノー・ヒット・ゾーン運動は、あらゆる暴力の禁止を呼びかける、病院発信の取り組みであり、非暴力の文化を所属組織や各家庭、ひろく地域に浸透させるツールとして、とても有用なものです。
今回この研修会で学んだ体罰とその影響について、少しだけご紹介したいと思います。



そもそも体罰ってなに??

体罰とは、『何らかの苦痛を引き起こす、または不快感を意図的にもたらす行為(罰)』です。

例えば、
「言葉で3回注意したけれど言うことを聞かないので、頬を叩いた」「他人の物を取ったので、長時間正座させた」「宿題をしなかったので、夕ご飯を与えなかった」「冗談のつもりで“お前なんか生まれてこなければよかった”など子どもの存在を否定するようなことを言った」「やる気を出されるという口実で、きょうだいを引き合いにしていけなした」
などが体罰にあたります。

体罰や虐待に
関してセーブ・
ザ・チルドレン
のホームペー
ジも御覧下さい
↓↓↓



体罰のもたらす影響は??

- 脳容量の低下**
月1回叩かれて育った子どもは対照と比し意志決定量域の脳容量が14～19%縮小
- 心理社会的問題の増加**
反社会行動の増加、攻撃性の高まり、自己肯定感の低下、挑発的行動の増加、薬物問題の増加、非行の増加等
- IQ(知能指数)の低下**
2～4歳時に叩かれて育った子どものIQは対照と比し5ポイント低く、5～9歳の時に叩かれて育った子どものIQは2.8ポイント低下



体罰が法律で禁止された??

2020年4月より親権者からの体罰が改正児童虐待防止法および改正児童福祉法により明確に禁止となりました。
また、民法第822条に明記されていた懲戒権(※)も2022年12月に改正され懲戒権に関する規定は削除されました。
これらにより、日本は世界で59か国目となる体罰全面禁止国となりました。

※懲戒権：親権を行う者は、第820条の規定による監護及び教育に必要な範囲内でその子を懲戒することができる。懲戒のためには、しかる・なぐる・ひねる・しばる・押入れに入れる・蔵に入れる・禁食せしめるなど適宣の手段を用いてよいであろう



研修会の模様

ノー・ヒット・ゾーン運動は全国的にもこれから広がりを見せる運動であり、北海道での取り組みは当院・当法人が初めてとなります。

講師を務めた小橋先生のお話の中に、喫煙に関するお話がありました。わずか20～30年前までは病院や公共交通機関を含めて、ありとあらゆる箇所で喫煙が可能でした。

しかし、喫煙に対する健康問題等の認識の広がりから病院では敷地内禁煙、公共交通機関でも禁煙が当たり前になりました。

このように今までは当たり前と思っていたことが運動を続けていくことで社会全体に広がる可能性は十分にあるのです。

今後も研修会等を重ねていき、当院ならびに当法人から地域を巻き込んで「暴力禁止」を発信し実践してまいりたいと思います。

当院広報誌・電車どおりにおいてもノー・ヒット・ゾーン運動での新たな活動があった際にはご報告したいと思います。

2. 看護部長が交代いたしました

この度、2023年1月1日付で看護部長に就任致しました。

函館中央病院 看護部は

「確かな目」「あたたかい手」「心が通う看護」の理念のもと、心に寄り添う看護を実践してきました。

今後も、専門職としての知識の修得と看護実践能力を身につけるだけでなく、看護職になって良かったと思えるような経験をたくさん積み、豊かな感性と倫理的視点で看護実践ができる人材の育成を目指し、患者さま・ご家族さま・地域の皆さまに信頼されるよう、函館中央病院、そして看護部の発展のために職務に精励する所存です。

どうぞよろしくお願い致します。



看護部長・吉川真由美

3. 当院助産師が北海道社会貢献賞を受賞！



昭和60年（1985年）から助産師として就業。平成7年（1995年）から函館中央病院で仕事を始めました。当時、助産師である看護師長の後押しで函館性と薬物を考える会の発足のメンバーとして函館の思春期の性教育に関わり、現在も道南地域で性教育活動をしていること。また、院内では母乳育児の支援の充実として助産師外来『ベビーリーフ』を立ち上げ、乳房ケアや授乳指導を助産師が主体的に行なう仕組みを作ったことや地域の児童虐待防止活動、性暴力被害者支援の活動などが評価されました。

いずれの活動も函館中央病院の『心ある医療』という理念に基づき、函館中央病院の助産師としてあるべき活動を地道に行ってきた証だと考えています。この受賞は、私個人の力ではなく、私の背中を押してくれた上司の方々、同僚の方々の支えがあってこそ継続してできたことと痛感しています。本当にありがとうございました。

助産師・川渕ゆかり

4. 当院YouTubeチャンネルはご覧になりましたか

当院では2022年6月よりYouTubeチャンネルを開設し、動画を掲載しております。2022年12月に新たに3本の動画をアップしておりますので、ご紹介いたします。

函館厚生院「はじまり物語」

当院の運営母体である 函館厚生院は1900年に北海道で初となる社会福祉事業を創設、120年以上もの歴史を持つ社会福祉法人です。
この動画は、函館厚生院の成り立ちを「はじまり物語り」としてまとめた動画です。

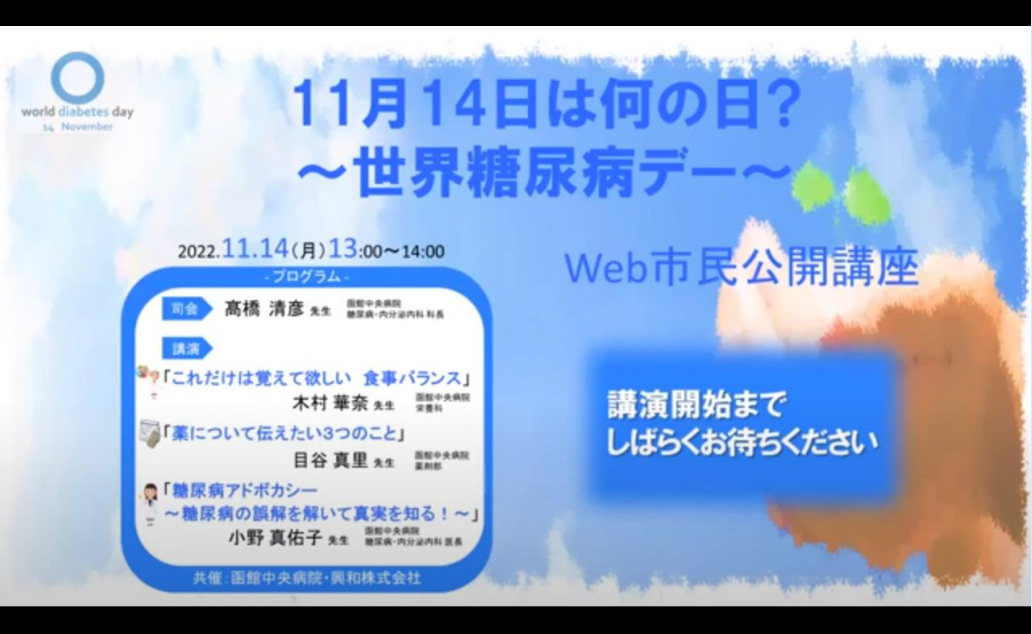


函館厚生院～近年の取り組み～

先日、函館厚生院の主催で開催された『全国福祉村サミット』で放映された、社会福祉法人函館厚生院の近年の取組みを紹介する動画です。
当院を含めた各病院・各施設の外観をドローン撮影した動画は必見です。

WEB市民公開講座 「11月14日は何の日？ ～世界糖尿病デー～」

2022年11月14日に開催されたWeb市民公開講座のアーカイブ動画です。
管理栄養士、薬剤師、医師それぞれの立場から糖尿病についてお話しております。



5. 新型コロナウイルス感染症対策【抜粋】(R5.2.28 時点)

入院患者さまとの面会について

現在、入院患者さまとの面会を**全館禁止**としております。なお、病院からの呼び出し等でご来院の場合は、正面玄関の総合案内へお申出下さい。ただし、以下に該当する方は、病院からの呼び出し等でご来院の場合でも面会をお断りすることがございますので、予めご了承ください。

- ◆発熱、咳、喉の痛み、だるさ、関節痛、嘔吐、下痢などの症状のある方
- ◆マスク未着用の方

面会禁止中

新型コロナウイルス感染防止の為、**入院患者様への面会を禁止**しております

病院からの呼び出し等でご来院の場合は、正面玄関の総合案内へお申し出ください

以下に該当する方は、**病院からの呼び出し等でご来院の場合でも面会をお断りすることがございます**

- ◆発熱、咳、喉の痛み、だるさ、関節痛、嘔吐、下痢などの症状のある方
- ◆マスク未着用の方

病院長